



平成31年3月12日

各 位

会 社 名 リズム時計工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 樋口 孝二
(コード番号 7769 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 奥田 伸一郎
(TEL 048-643-7241)

特別調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ

弊社は、平成31年1月16日付「弊社中国子会社における不適切な会計処理・購買取引の疑義の解明を目的とする特別調査委員会設置に関するお知らせ」においてお知らせしましたとおり、弊社の連結子会社である RHYTHM INDUSTRIAL (DONG GUAN) LTD. (以下「麗声東莞」といいます。)において不適切な会計処理および購買取引が行われていた疑いについて、外部専門家を含む特別調査委員会を設置して、事実関係解明のための徹底した調査を行って参りました。

本日、特別調査委員会より調査報告書を受領し、取締役会にて調査報告書（開示版）の公表を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別調査委員会の調査結果

特別調査委員会の調査の結果、麗声東莞における購買不正の事実は認められませんでした。一方で、標準原価操作および会計操作の事実が確認されております。詳細につきましては、添付の「調査報告書（開示版）」をご参照ください。なお、本報告書においては、個人情報及び機密情報保護等の観点から、個人名及び会社名等につきましては、一部を除き匿名としておりますことをご了承ください。

2. 調査で判明した不適切な会計処理による弊社連結業績への金額的影響

調査報告書 P45. 46. 第四「調査で判明した不適切な会計処理による金額的影響」に記載のとおり、調査で判明した不適切な会計処理による弊社連結業績への影響額は、過年度分含め合計4億40百万円の損失となりました。

【本調査における各決算期への影響額】

(単位：百万円)

決算期		営業利益への影響額	
第91期 平成29年3月期	第3四半期累計期間	△2	
	通期	—	
第92期 平成30年3月期	第1四半期	△6	
	第2四半期累計期間	△29	
	第3四半期累計期間	△72	
	通期	△150	①
第93期 平成31年3月期	第1四半期	△50	
	第2四半期累計期間	△165	
	第3四半期累計期間	△289	②

- 決算期につきましては、弊社の事業年度又は四半期累計期間に置き換えております。
- 円貨換算につきましては、各決算期末日のレートで計算しております。
- 上記記載の影響額4億40百万円は、①と②の合計金額となります。

3. 弊社連結業績に及ぼす影響について

弊社連結業績に与える最終的な影響額につきましては、今回の調査結果を踏まえ、麗声東莞における固定資産の減損損失の認識判定及び繰延税金資産の回収可能性の見積りに加え、今回の調査に要した費用などの算出を行っており、明らかになった段階で速やかに公表して参ります。

4. 特別調査委員会の調査結果を受けた今後の対応方針

弊社は、今回の調査結果を真摯に受け止め、再発防止のための提言に沿って再発防止策を策定の上、実行して参ります。

なお、具体的な再発防止策等、決定次第、改めてお知らせいたします。

5. 今後の予定

弊社は、平成31年2月13日付「第93期（平成31年3月期）第3四半期報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」においてお知らせしましたとおり、第93期（平成31年3月期）第3四半期（自平成30年10月1日至平成30年12月31日）にかかる四半期報告書について、延長後の提出期限であります平成31年3月14日までに、監査法人による四半期レビュー報告書を受領し提出する予定です。

なお、特別調査委員会の調査結果を受け、本件以外の事象も含めた決算への影響額等を勘案のうえ、過年度の有価証券報告書等および決算短信等についても訂正を行うかどうか判断し、その結果につきましては、平成31年3月14日に公表する予定です。

弊社の株主、投資家、市場関係者の皆様ならびにお取引先その他すべてのステークホルダーの皆様にご多大なご心配とご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上